

**国分寺市公共施設適正再配置計画(案)・国分寺市公共施設個別施設計画(案)に
関するパブリック・コメント市民説明会の概要**

日時	場所	参加者数
平成 30 年 5 月 22 日(火) 午後 6 時 30 分～7 時 15 分	リオンホール	6 人
平成 30 年 5 月 24 日(木) 午後 2 時～2 時 40 分	ひかりプラザ	3 人
平成 30 年 5 月 26 日(土) 午前 10 時～10 時 50 分	市役所 書庫棟会議室	2 人

1. 両計画案について要約版を配布して説明

2. 意見提出方法について説明

3. 質疑応答概要（主なもの）（質問…○，回答…→）

○先駆的事業・再配置の具体的なイメージとスケジュールについて

- 先駆的事業対象の可能性のある施設として4施設を選出した。
- 先駆的事業は10年以内に着手をし，再配置対象グループはその後の20年間で検討に着手していく予定で，それまでは施設を長寿命化していく。
- 再配置は複合化・多機能化であって，廃止の考えはなく，再配置は基本的に小学校を中心として地域性のあるグループで考える。

○本多児童館は老朽度が高いが，先駆的事業の対象からは外れているのか

- 先駆的事業の対象からは外したが，老朽化等への対応の必要性は認識しており，計画を2年毎に分析し，必要に応じて見直す中で検討していく。

○児童数の増加の想定と再配置による学校施設の複合化・多機能化について

- 本計画は基本的に既存施設を長寿命化するもので，児童数の増加等への必要な対応はこれまでどおり行っていく。
- 小学校を再配置の中心と考えているが，本来機能である児童の教育環境の確保が前提と認識しており，また，2年毎に分析し，児童数の変化等の必要に応じて見直す計画としている。

○以前の九小プールと市民プールの複合化の提案について

- 平成28年度に計画案骨子の段階でアイデアとして提案したもので，市民説明会等での市民意見も踏まえ，検討を重ねて今回の計画案になった。
- 市民プールについては，先駆的事業対象の施設に位置付けており，今後10年間で具体的な事業案の検討に着手することとしている。